



令和2年1月 第77号

発行

とびうめクラブ福岡  
(公益社団法人 福岡県老人クラブ連合会)

〒816-0804 春日市原町3-1-7  
クローバープラザ内  
TEL(092) 582-9860  
FAX(092) 582-9870



<b>目次</b>	新年のあいさつ 会長 坂元 博	2	ヒートショックにご用心・高齢者の交通事故が増えています	17
	新年のあいさつ 知事 小川 洋	3	表 彰 (知事表彰・県老連会長表彰)	18~19
	令和元年度主な行事	4~10	福岡県老人クラブ3万人(全国老人クラブ100万人)	
	ニセ電話詐欺、アポ電強盗 発生中!	11	会員増強運動の結果	20
	地区からの発信	12~16	全国老人クラブ100万人会員増強運動表彰受賞団体	21
	福岡地区【筑前町シニアクラブ連合会】		令和元年度「福岡県老人クラブ3万人会員増強運動」表彰	22~23
	北筑後地区【筑後市老人クラブ連合会】		3万人会員増強運動会長表彰 複数回受賞単位クラブ	24
	南筑後地区【大木町老人クラブ連合会】		令和元年度 福岡県老連指定旅館	25~27
	筑豊地区【鞍手町老人クラブ連合会】		傷害保険・賠償責任保険で安心補償	28
	京築地区【苅田町老人クラブ連合会】			

この機関誌は、共同募金の配分金により発行されたものです。



# 明けまして おめでとーございます



## 年頭あいさつ

公益社団法人

福岡県老人クラブ連合会

会長 坂元 博



新年あけまして  
おめでとーございます  
皆様のご健康とご多幸をお祈り申  
し上げます。  
本年もどうぞよろしくお願い申し  
上げます。  
令和二年元旦

皆様方には、日頃から福岡県老  
人クラブ連合会の諸事業の推進に  
格別のご理解とご協力を賜り、厚  
くお礼申し上げます。

昨年は令和と元号が改まり新し  
い世紀を迎え、皇位継承式典もつ  
つがなく、皇室の伝統に加えてイ  
ンターナショナルな天皇皇后両陛  
下のお姿に感銘と安ど感に包まれ  
ています。反面、世界で一番自然  
災害を受けた国とのことで大変な  
一年でもありました。心からお見  
舞い申し上げます。

去る十一月二十五〜二十七日、  
第四十八回全国老人クラブ大会が  
埼玉県で開催され全国から二五〇  
〇名の会員が参集し、福岡県から  
も十八名が出席しました。今回は  
「100万人会員増強運動表彰受賞団  
体」の会長さんも参加され、新し  
い魅力ある老人クラブへの出発点  
と思える集いでした。

平成二十六年から三十年度ま  
で五か年に渡り実施してきた全老  
連の100万人会員増強運動は105万人  
の会員減となり、本県の三万人会  
員増強運動においても県全体で三

万四千人の減と厳しい結果となり  
ました。本号にもその概要を掲載  
していますが、その厳しい状況の  
中でも地道な努力を重ね、五年連  
続の会員純増を果たした単位クラ  
ブ、五年間で会員を倍増させた単  
位クラブなど偉業を達成したクラ  
ブがあります。これらのクラブの  
努力の成果を皆様にも還元すべく、  
現在、各クラブのリーダーの皆様  
にご協力いただきながら「加入促  
進優良事例集(仮称)」の準備をし  
ています。

会員減の歯止めが見えない状況  
が続く中、この一年を振り返りま  
すと、会員の皆様にとり「魅力あ  
る老人クラブ」とは？の答えが求  
められた年であり、会長の皆様に  
とり反転攻勢のプログラムづくり  
が最大の課題であったのではない  
かと考えます。

これからの新地域支援事業や自  
立する為の健康づくりに取り組み  
ことを通じて高齢者の社会参加を  
呼びかけ、元気な高齢者の輪をつ  
くり希薄となっていく地域の絆づ  
くり貢献することと会員の皆様  
お一人お一人に寄り添う活動を続

けることで、求められる「魅力あ  
る老人クラブ」の姿が見えて来る  
のではないのでしょうか。

会員増強運動は、地域での絆づ  
くりを再構築するための運動でも  
あります。その担い手となる自治  
会、福祉団体や健康関連団体、交  
通安全・防犯団体等、様々な地域  
づくり団体と目線を変えたつな  
がりを見つけていくことも大切なポ  
イントです。

今年度からスタートさせた新た  
な会員増強運動でも創意工夫を重  
ねていただき、地道な仲間づくり  
の活動を継続していただきますよ  
うお願いいたします。

我が国の二〇一六年のデータで  
は男性の平均寿命が八〇・九八年、  
健康寿命七二・一四年、女性は平均  
寿命八七・一四年、健康寿命七四・  
七九年であり、その差は男性八・八  
四年、女性が一一・三四年となつて  
います。平均で男性は九年近く、  
女性は十二年余りの期間、病気や  
要介護状態となり、日常生活が制  
限された生活を強いられるという  
ことが言えそうです。

厚生労働省の「二〇四〇年を展

望した社会保障・働き方改革本部」は、昨年5月に「健康寿命延伸プラン」を公表しました。プランでは、介護予防・フレイル対策、認知症予防等に注力し、この健康寿命を二〇四〇年までに二〇一六年比で三歳以上延伸させる目標を掲げています。このため介護保険制度の保険者機能推進交付金を活用し、介護予防に資する「通いの場」を大幅拡充し、二〇一七年度時点で四・九%の参加率を二〇二〇年度末までに六%に引き上げること、また、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施が明記されました。

福岡県が一昨年八月にスタートさせた「ふくおか健康づくり県民運動」や昨年始動した「スポーツ立県福岡」とも呼応し、住み慣れた地域で仲間とともに助け合い支え合いながら自立して暮らしている地域社会づくりを目指して、会員の皆様とともに努力していきたいと思っております。最後にになりましたが、皆様方の

ご健勝とご多幸、今年がよりよき年になることを心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶と致します。

### 知事祝辞

小川 洋



新年あけましておめでとうございます。福岡県老人クラブ連合会の皆さまにおかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。皆さまは、日ごろから、「のびそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」のテーマのもと、スポーツ大会などの健康づくり活動や地域清掃などのボランティア活動、ひとり暮らし高齢者の友愛訪問活動などに積極的に取り組まれ、地域

福祉の発展に大きく貢献しておられます。坂元会長はじめ役員の方々、ならびに会員の皆さまのご尽力に対しまして、深く敬意を表しますとともに、心から感謝申し上げます。

さて、わが国は、世界有数の長寿国となりましたが、生涯にわたる安心して暮らし、そして元気に活躍し続けるためには、健康寿命をさらに延ばしていくことが重要です。県では、県民一人一人の健康寿命を延ばしていく「ふくおか健康づくり県民運動」と、スポーツの力で県民生活をもっと元気にしていくという「スポーツ立県福岡」を推進しています。この二つの相乗効果により県民の皆さまを健康で元気にしていきたいと思っております。また、高齢者の約7割の方は、年齢に関係なく、いつまでも働き続けたい、ボランティアとして活躍をしたい、社会と関わりを持ちたいという意識を持っています。

県では、こうした気持ちに込めるため、全国に先駆けて、年齢に関わりなくそれぞれの意思と能力に応じて、職場や地域で活躍できる「七〇歳現役社会づくりを」を進めてまいりました。

これらの取り組みにより、一〇〇年の人生を健康で充実して過ごす「一〇〇年グッドライフ福岡県」の構築を目指してまいります。そして、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活が続けられるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援の各サービスが、切れ目なく一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築にも、引き続き市町村と一体となつて取り組んでまいります。今後も皆さまと手を携えて、心豊かで活力ある長寿社会をつくりていきたいと考えていますので、一層のご支援とご協力をお願いいたします。新しい年が皆さまにとって素晴らしい一年となりますよう心からお祈り申し上げます。

# 令和元年度

# 主 な 行 事

## 四十八回 全国老人クラブ大会

令和元年十一月二十六日(火)～二十七日(水)に埼玉県さいたま市(さいたま市大宮ソニックシティ大ホール)をメイン会場として第四十八回全国老人クラブ大会が開催されました。県老連からは坂元会長以下十八名、全国から二、四九四名が参加しました。

一日目は「高齢者の健康づくり・介護予防活動の推進」「高齢者の支え合い活動の推進」「演じる活動(舞台発表)」の三部会に分かれて活動交流部会が開催され、事例発表やそれに対する先生方の助言、会場からの質問等があり、皆さん熱心に聴講されていました。

二日目は、武蔵一宮氷川神社権宮司 東角井 真臣 氏による「武蔵一宮氷川神社の歴史」の講演、その後式典が行われ、福岡県からも優良老人クラブ表彰部門一団

優良老人クラブ連合会表彰部門2団体、育成功労者部門三名、100万人会員増強運動表彰部門十五団体の方々が表彰されました。

### メインテーマ

「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」

#### 〈健康寿命〉

○健康寿命をのぼし、自立した生活、生きがいある生活の実現を目指します。

○仲間や地域の高齢者とともに継続的な健康活動に取り組みます。

#### 〈地域づくり〉

○他世代や関係団体と連携し、安全・安心の住みよい地域づくりを目指します。

○元気高齢者の知識・経験・活力を活かす場づくり・機会づくりを広げます。

### 活動交流部会テーマ

#### 第一部会 〈活動発表〉

高齢者の健康づくり・介護予防活動の推進

#### 第二部会 〈活動発表〉

高齢者の支え合い活動の推進

#### 第三部会 〈舞台発表〉

演じる活動



### 全老連会長表彰

#### ▼育成功労表彰(全国百二十二名)

福岡県老人クラブ連合会

副会長 城戸 幸雄

太宰府市長寿クラブ連合会

顧問 中島 敏之

前八女市老人クラブ連合会

会長 松崎 重治

#### ▼優良老人クラブ表彰

(全国四十九団体)

宗像市・赤間クラブ

会長 村山 隆一

#### 【結成年月日】

昭和三十九年一月一日

○会員数 八十九名

#### 【活動概要】

子どもの見守りやふれあい、清掃や環境美化、祭等の地域行事への積極的な参加等、地域と共に歩むクラブとして認知されている。多くの会員が宿場町の歴史ボランティアとして活動する等、地域貢献にも努めている。

#### ▼優良郡市区町村老人クラブ連合会表彰(全国六十三団体)

会表彰(全国六十三団体)

#### ◆広川町老人クラブ連合会

#### 【結成年月日】

昭和三十八年四月一日

○会員数 二千三百十四名

○加入クラブ数 二十九クラブ

#### 【活動概要】

シルバリーリフレッシュ教室(栄養・健康体操)や高齢者ネットワーク推進事業(愛の一声・友愛訪問)をはじめ、福祉大会や囲碁・将棋大会等地域に開かれた事業の実施、見守り活動を行っている。

#### ◆芦屋町老人クラブ連合会

#### 【結成年月日】

昭和三十八年四月一日

○会員数 六百二十三名

○加入クラブ数 十六クラブ

#### 【活動概要】

毎週二回開催しているグラウンド・ゴルフやペタンク、ソフトバレーボールの練習会、いきいきクラブ体操の普及等により、健康増進活動に積極的に取り組むと共に、会員相互のふれあいを大切にしながら活動を展開している。

#### ▼100万人会員増強運動表彰(全国百五十四団体)

福岡県の受賞団体は別表(21ページ)のとおり

## 大会宣言

わが国の高齢化は、今後ゆるやかな増加に転ずる一方、若い世代の人口は急速に減少することが予測され、社会の発展や活力の維持が懸念されています。

このようななかで、私たちが健康寿命の延伸に向けて意欲を高めることは、医療・介護サービスや費用負担の軽減のみならず、地域共生社会の実現や社会の活力維持にも大きく貢献するものと思われ

ます。 私たちは世界に冠たる長寿国に暮らす幸せに感謝し、更なる健康長寿を目指して、健康づくりや介護予防活動の推進・充実に努めてまいります。

全国第五位の人口を有し、大都市として発展を続けるここ「彩の



国さいたま」に集う老人クラブ代表は、「高齢者の元気が社会を変えらるゝとの自覚をもって、メインテーマである「のばそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」に向け、次の事項の実践を誓い、ここに宣言します。

- 一、高齢者の社会参加を呼びかけ仲間づくりの輪を広げます
- 一、介護予防・フレイル(虚弱)対策で元気高齢者をめざします
- 一、友愛活動を基盤に新地域支援事業と連携した支援活動に努めます
- 一、高齢者の尊厳が守られる諸制度、地域共生社会の実現をめざします

令和元年十一月二十七日

第四十八回 全国老人クラブ大会

# ねんりんピック 紀の国わかやま

2019

あふれる情熱

はじける笑顔

令和元年十一月九日(土)〜十二日(火)に和歌山県において第三十二回全国健康福祉祭和歌山大会が開催されました。

スポーツや文化活動に高齢者自らが躍動し歓喜することを通じて、健康長寿を実感し、スポーツや文化の楽しさを精いっぱい味わえる大会となること、そして、世代を超えた交流の絆を深め、和歌山に来てよかったと思ってもらえる大会となることを目指し、次の四つの目標が掲げられました。

- 一 「健康長寿」の喜びを共に分かち合う大会
- 二 スポーツや文化活動の「楽しさ」を味わう大会
- 三 地域や世代を超えた「絆」をむすぶ大会



四 「和歌山に来て良かった」と思ってもらえる大会

福岡県老連からは、選手・役員合わせて十二名が参加し、和歌山県内各地に分かれて競技に参加しました。

参加した競技は次のとおりです。

### ○ゲートボール

田川市 慶寿会チーム

### ○グラウンド・ゴルフ

水巻町 梅野 敏雄

久留米市 大町 勝喜

うきは市 国武 芳次

○シンポジウムには、福岡県老連坂元博会長以下三名が参加しました。



## 福岡ねんりんスポーツ文化祭

令和元年十一月三十日(土)にかまハーモニーホール(中間市蓮花寺)をメイン会場に、第十九回福岡県ねんりんスポーツ文化祭が開催されました。

初めに、小川弘毅大会実行委員長から開会の辞が述べられ、小川洋福岡県知事の主催者挨拶、来賓挨拶等の後、高齢者福祉功労者の県知事表彰が行われ、県老連関係では十六人の



会員と七つの単位老人クラブがその栄誉を受けられました。

続いて福岡県老人クラブ連合会会長表彰を百二十三の方が受けられました。(被表彰者のお名前は18ページ以降に掲載しています)

またプロ野球解説者の達川光男さんが「苦しみを笑いに変えた野球人生」と題して記念講演を行いました。

「地域文化伝承コーナー」では、中間市老人クラブ連合会の「草鞋づくり」、嘉麻市老人クラブ連合会の「しめ縄づくり」の実演・体験が行われ、沢山の来場者が訪れるコーナーとなりました。

### 令和元年度 九州ブロック老人クラブ リーダー研修会

令和元年七月四日(木)～五日(金)までの二日間、リーガロイヤルホテル小倉(北九州市)において開催され、坂元会長をはじめ十五名が出席しました。

#### ○基調報告

「五ヶ年の会員増強運動と今後の方向」について

・全国老人クラブ連合会

常務理事 齊藤 秀樹

○事例研究 第一～第三研究部会

#### ○講演

「脳卒中のお話」



・講師

(一財)平成紫川会小倉記念病院

病院長 永田 泉氏

### 単位老人クラブ新任会長 研修会

令和元年六月七日(金)から六月

二十八日(金)にわたって県内五地区で単位老人クラブ新任会長研修を開催し、福岡県高齢者地域包括ケア推進課職員による「高齢者の福祉について」の講演及び県老連事務局長から「老人クラブの現状・課題等について」説明しました。午後は市町村老連からの事例発表がありました。

#### ○地区別参加者

福岡 百六十四名

北筑後 百八十一名

南筑後 八十五名

筑豊 七十七名

京築 八十一名

### 市町村老人クラブ連合会 新任会長研修会

令和元年六月十一日(火)にクロイバープラザ(春日市)において市町村老人クラブ連合会新任会長研修会を開催し、新任会長十一名が参加されました。



### 市町村老連事務局長研修会

令和元年七月二十五日(木)から二十六日(金)に、うきは市の旅館「ふくせんか」で市町村老連事務局長研修会を開催し、四十二名が出席し、講演と県老連からの報告・説明及び意見交換を行いました。

#### ○講演

「地域活動と老人クラブ」

・講師 シビルコンサルティング

マネージャー

With Labo主催

貞清潔氏



## 市町村老連会長会議

令和元年九月十九日(木)に福岡県吉塚合同庁舎において市町村老連会長会議を開催し、六十一名が参加されました。

会長会議に先立って、全老連「活動賞」と「百万人会員増強運動特別賞」の伝達式を行いました。

### ○活動賞

・八女市 緒玉老人クラブ華玉会  
(健康づくり活動)

・鞍手町 弥生若生会  
(健康づくり活動・ボランティア活動)

・小郡市 三国校区老人クラブ連合会(その他の活動)

### ○百万人会員増強運動特別賞

(市町村老連)

・小竹町老人クラブ連合会  
(単位老人クラブ)

・嘉麻市 上臼井東老人クラブ

・桂川町 土師五老人クラブ

・香春町 金辺老人クラブ

・宮若市 龍徳西白寿会

### ○講演

「目からウロコの安全・安心のまちづくり」

・講師 福岡県安全・安心まちづくりアドバイザー  
(株)まちづくり計画研究所

代表取締役 今泉 重敏氏

### ○県老連からの報告・意見交換等

県老連事務局から本年度事業実施状況及び今後の事業予定、全老連会長表彰者一覧、県老連3万人会員増強運動表彰団体一覧、県老連会長表彰推薦者一覧等についての説明・報告を行いました。

## 三大スポーツ大会

福岡県老人クラブ連合会主催によるスポーツ大会を、開催地の老人クラブの協力のもと、盛大に実施しました。

### ○グラウンド・ゴルフ大会

令和元年九月二十六日(木)  
(岡垣町「町民総合グラウンド」)

・参加者 二百四十名

・優勝 坂井 富輝 (志免町)

・準優勝 吉田 幸一 (福智町)

・第三位 長沢 正行 (芦屋町)

### ○ペタンク大会

令和元年十月十日(木)

(小郡市大崎「たなばた地域運動広場」)

・参加者 四十チーム

・優勝 上毛町宇野西区チーム

・準優勝 みやま市喜楽会チーム

・第三位 久留米市津福西長寿会

チーム

・第三位 上毛町中村Bチーム



グラウンドゴルフ大会



ゲートボール大会



ペタンク大会



○ゲートボール大会

令和元年十月二十五日(金)

(春日市総合スポーツセンター

グラウンド)

・参加者 二十六チーム

・優勝 古賀市薦野チーム

・準優勝 久留米市西青木チーム

・第三位 田川市慶寿会チーム

体力測定講習会

令和元年九月五日(木)久留米総

合スポーツセンターにおいて県老

連主催の体力測定講習会を開催し、

各市町村老連から百十五名が参加

されました。

○講義

「老人クラブの運動による健康づ

くり・介護予防」// 伸ばそう! 健

康寿命”

「いきいきクラブ体操」をマスター

しよう

「高齢者向け体力測定」安全に実

施し、普及するために体力測

定の説明く

○講師 順天堂大学名誉教授

武井 正子氏

「いきいきクラブ体操講習」と「体

力測定実技」を武井先生指導のも

と、全老連の研修会・セミナー修

了者等十九名のスタッフの協力を

得て行いました。



高齢者相互支援リーダー研修会

令和元年七月二日(火)から七月

二十二日(月)にわたって県内五地

区で高齢者相互支援リーダー研修

会を開催しました。研修会では、

福岡県高齢者地域包括ケア推進課

職員による「高齢者の福祉につい

て」の講演及び県老連事務局より

「高齢者相互支援活動について」

の説明を行いました。午後は市町

村老連の相互支援リーダーによる

事例発表がありました。

○地区別参加者

福岡 八十四名

北筑後 百二十三名

南筑後 七十三名

筑豊 七十九名

京築 百六十名



「健康をすすめる運動」推進研修会

令和元年十二月五日(木)クロー

バーホール(春日市)において二百

十一名が参加し、「健康をすすめる

運動」推進研修会を開催しました。

○講演

①「高齢者の交通事故防止」

講師

福岡県警察本部交通企画課

安全教育係 安部創一郎氏

②「お口のエクササイズで?お口

の健康度アップ」

講師

福岡県歯科衛生士会

常務理事 古賀 直子氏



令和元年度

「広報紙の作り方」

研修会

令和元年七月十日(火)クローバーホール(春日市)において、各単位クラブから七十九名が参加し、講演と「紙面づくり初級講座」からなる研修会を開催しました。

この研修会は、単位老人クラブの広報担当者を中心に広報紙の作り方等について実践的な研修を行うことで、会員増強運動の推進にもつなげようという意図を持って行いました。

●講演

「みんなが読みたくなる広報紙の作り方」

・講師 株式会社フラウ

代表取締役社長 濱砂 圭子氏

●事例発表

「こんなふうにつけて、活用しています」

・発表者 宮若市四郎丸老人クラブ

ブ福寿会

会長 大和 秀夫氏

●紙面づくり初級講座

初心者を対象として、ワードによる簡単な紙面のレイアウト方法等について、県老連スタッフが解説しました。



※当日は、ご提供いただいた市町村老連・単位老人クラブの広報紙を会場に展示させていただきました。

女性リーダー研修会

令和元年十月二十九日(火)から十一月二十八日(木)にわたって県内五地区で女性リーダー研修会を開催しました。今回は、研修会に先立って、福岡県三万人会員増強運動の表彰式を行いました。

研修会は各地区の女性委員・女性部長の主導の下、午前は各地区のニーズに沿った講演、午後は市町村老連の女性リーダーによる事例発表がありました。

○地区別参加者

- 福岡 百五十一名
- 北筑後 百十七名
- 南筑後 九十七名
- 筑豊 百三十三名
- 京築 百二十二名



# 二セ電話詐欺、アポ電強盗 発生中!!

平成 30 年度中の全国の特種詐欺の被害は、なんと 356.8 億円。皆さんの高齢者相互支援活動（友愛活動、見守り活動）で**高齢者の被害を防ぎましょう!!**

## 役所職員を名乗り還付金名目でキャッシュカードを受け取る手口が多発



「還付金」といえば、以前はATMに誘導し、ATMから振り込み手続きを行わせるものでした。最近では、キャッシュカードを受け取るための口実になっています。



## キャッシュカードを狙った手口（受取・すり替え）が依然として発生

県内では、役所の職員以外にも、警察官や金融機関の職員などを名乗って電話を架け、キャッシュカードを受け取る手口やすり替える手口が多発しています！

### 1 警察官を名乗る者から電話

- ◎「詐欺グループを捕まえた。」「リストに名前が載っている。」「どこの口座を持っているか。」
- ◎「キャッシュカード（通帳）と暗証番号を書いた紙を準備して欲しい。」「今から受取に行かせる。」

→キャッシュカード（通帳）や暗証番号を書いたメモ紙を準備させる。

### 2 受取役の犯人が訪問

※警察官を名乗る者との通話中に受取役が訪問する場合もある！

被害者からキャッシュカードや暗証番号を書いた紙を受け取り、封筒に入れる。



「封筒を封印するのに印鑑が必要。」  
「封筒は、大事に保管しておいて下さい」

→被害者に印鑑を取りに行かせ、その際に、犯人があらかじめ用意した別の封筒にすり替える。

## ☆☆☆☆☆☆☆☆ 防犯ポイント ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

- ・ 他人に**暗証番号**を**教えてはいけません。**
- ・ 他人に**キャッシュカード**や**通帳**を**渡してはいけません。**
- ・ 役所等の職員を名乗ったら、**部署**や**名前**を尋ね、連絡先を調べて、**実在の職員か確認**しましょう。

**電話でお金はすべて詐欺！すぐに相談・110番！**

# 地区からの発信

## 福岡地区

### 社会貢献活動



筑前町シニアクラブ連合会  
会長 吉井 清浩

現在、健康・友愛・奉仕の「全国三大運動」を推進しています。特に社会貢献活動に力を注いでいます。重点的な活動としては、高齢者施設の訪問や、ひとり暮らしの世帯を訪問し声かけや行事への参加呼び掛けを行ったり、支援活動員（構成二十八人）による干支づくりをし、出来た干支を毎年プレゼントしています。

また、身障者の施設を訪問しボランティアの活動も続けます。現在、健康障害者の子供たちを含めて四カ所を訪問し交

流を続けていますが、最も永く続けているのは、四十七年前に設立された「社会福祉法人夜須高原福祉村やすらぎ荘」です。

この設立者はあの有名な故森繁久弥氏で、氏が提唱した「あゆみの箱」運動に端を発し、「身障者の楽園」として開設されました。

建物は今も当時のままであり、施設は三箇山の頂上近くに立地し、景観も有明海・普賢岳も見渡せる素晴らしい施設ですが、老朽化が進み、修理修繕の毎日だそうです。

そうした中、私たち筑前町シニアクラブが一年に一度ですが、野外の草刈り、室内の清掃活動を四十七年間続けさせていただいています。代表者の方をはじめ職員の方々から大変喜んでいただいております。

地域の福祉支援活動は、これから先ますます必要不可欠な問題として取り上げていかなければならないと思います。少子高齢化が進む今日、「独居老人・身

障者施設」の訪問等の推進拡大を図っていかねばならないと思います。

そして、将来的には「障害者の自立支援」のためにも財政面からの支援・資金面の援助（行政と連携しベンチャー起業の立ち上げ等）が必要に迫られて来るのではないのでしょうか。しかし、社会を取り巻く環境は厳しく、少子高齢化に伴う労働人口の減少や地域格差の是正など多くの課題が顕在化しています。

また、最近大きな自然災害が頻繁に起きています。数十年に一度と言われるような災害が毎年発生しています。我が郷土朝倉地区におき

ましても、三年前に集中豪雨に合い大変な被害を蒙りました。いつやってくるかわからない自然災害も視野にいれて、復旧活動で得られた経験を活

かした未然に防がねばなりません。大規模な災害が発生した場合、ボランティア活動の支援の輪を広げていかねばと思います。また、もう一つの貢献活動としては、毎年十一月の第一日曜日に開催されます「かかし祭り」です。筑前町挙げての一大イベントで、観客動員数も毎年二万五千人前後を記録している状況です。国道三八六号線の車窓から見えるような場所を設定し、高さ数メートルもある「かかし」を作ります。十網（とあみ）を何枚も重ねて大型の「かかし」が出来上がります。過去に作られた作品は「猪」「ゴジラ」「ゼ



「口戦」等で、今年は「宇宙戦艦大和」でした。作業としては、稲刈りの後に数日かけて米藁の天日干し、作業場所に集め十網作業にかかります。また、別の班は竹馬造りの竹切り、かかしの着物の着せ替え、顔の造形等を手際よくこなしていきます。

作業員の動員数ですが、地元の中学生六十人、シニアクラブ（老人クラブ）四十人の構成人員で完成させます。親子の年齢格差がありますが、和気藹々のもと作業は順調に運びます。作品の完成後は「出来たー！やったー！」と皆で喜び合います。貢献活動日として、秋日和にすばらしい一日を満喫し全員で過ごします。



### 北筑後地区

「校区老人会で思い出づくり」を  
(市老連運動会で初めてダンスを踊る)



筑後市老人クラブ連合会 理事 鳥井浩一郎

筑後市老連は、年一回六十単位クラブが一堂に会して、二つのテントを展張し、約六〇〇人が参加する最大の行事活動(運動会)を開催しています。本年度三十三年目になります。

令和元年スペシャルとして、「思い出づくり」を考えて提案しました。そこで、校区役員で協議し、プログラムを作成しました。

#### (1) 「思い出づくり」で何をするか

高齢者にとって簡単であり、知る人も多く、短時間で実施できること等を総合的に判断し、ダンスを踊ることにしました。

筑後北校区は、4単位クラブで構成されています。校区には、フォークダンスクラブがあり、ダンスクラブの方々に指導を受けて、合同練習を行いました。初めての試みでしたが、運動会の小さな変化を期待しました。

#### (2) 参加者みんなで合同踊り

十月三十一(木)窓ヶ原公園グランドで休憩時間を利用してダンスとフォークダンスの二曲を踊り、成果を発表することが出来ました。また、当日も声掛けをして参加者を募り、合同踊り「思い出づくり」の成果を上げる事が出来ました。

- 〇1曲目 ダンス西郷どん 参加者 二十人
- 〇2曲目 フォークダンス オクラホマミキサー 参加者 一〇〇人

#### (3) 来年度に期待

各単位クラブは、独自で趣味や特技の活動をしています。発表する機会が限られています。運動会などを利用し、校区単位クラブ集団などで発表

- ・特技のある高齢者の紹介
- ・その他の集団マ스ゲームなどを期待します。

#### (4) 今後は

市老連会員数の減少等、厳しい状況があります。今後は、単位老人クラブの維持・継続が最優先です。各クラブの団結とつながりを大切に頑張りましょう。



南筑後地区

「時代の流れに合わせた  
取り組みを模索して」



大木町老人クラブ連合会  
(ハッピーオオキ)  
会長 野口 隆義

大木町における老人クラブ会  
員数は、平成三十年五月現在で  
三、一二〇人、令和元年五月現  
在で三、一一一人となり、昨年  
末と比較して九人少なくなつて  
おり、年々減少傾向にあります。  
他市町と同様に会員の減少にな  
かなか歯止めがかからない状態  
にあります。

生活スタイルは多様化し個人  
の生活が中心となる中で、団体  
に入り活動するよりも個人のラ  
イフスタイルを優先にされる方  
が多くなつていような気がし  
ます。大木町老人クラブ連合会  
では、魅力的な取り組みを模索  
しながら、少しずつ時代の流れ  
に合わせた取り組みを考えてい

ます。

平成二十三年より会員の皆さ  
んが興味のある「健康づくり」  
の推進として、健康づくりセミ  
ナーを開催して「おおい健康隊」  
の養成を行い、地域の「ふれあ  
いいいきサロン」等で高齢者  
の健康づくりをボランティアと  
してお手伝いをして、健康づく  
りを楽しく行っています。

平成二十九年より相互支援事  
業の一環として、見回り活動も  
開始しました。高齢になつても  
安心した生活が続けられる地域  
社会を実現することで、単位老  
人クラブの地域での存在意義を  
高め、会員の団結力を高めるこ  
とにより、より魅力的な遣り甲  
斐のある団体へと進化してい  
くと考えています。

平成三十年には、県老連と同  
様、愛称(ニックネーム)を決  
めました。当町でも新規に会員  
の加入をお願いする場合でも、「老  
人クラブ」という名称が付いて  
いるため、自分はまだ老人では  
ない等で拒否反応を示されるこ  
とが多く、愛称を明るいいメー  
ジに決めることにより、新規の

会員を増やしたいと考えました。

その取り組み方法としては、ま  
ず、①総会において愛称に関す  
る議案を提案し、総会で承認を  
いただき、②老人クラブ会員か  
ら五月から七月までの間に愛称  
の募集を行い、③老人クラブ役  
員会において3点ほどに絞り込  
みを行い、④当町老人クラブ連  
合会が主催する健康増進体育大  
会において、参加会員約四五〇  
名による投票により、大木町老  
人クラブ連合会の愛称は「ハッ  
ピーオオキ」と決まりました。

皆さんに愛着がある愛称となり、  
今後の推進活動に役立てたいと  
考えています。  
令和元年には、新たな取り組  
みとして、固定電話から携帯電  
話へと移り変わり、現在はスマー  
トフォンを使用する会員は増え  
ています。全日程五回の「スマー  
トフォン教室」を開催して、基  
本的な使い方を学んでいただく  
ことで、スマートフォンが生活  
の中でより便利なものになれば  
と考えています。

今後、日本はますます少子高  
齢化が進んでいきます。大木町

筑豊地区

鞍手町と鞍手町老人クラ  
ブ連合会のこと



鞍手町老人クラブ連合会  
会長 坂下 健児

老人クラブ連合会では、我々高  
齢者が個人の生活を中心とする  
考え方ではなく、個人のライフ  
スタイルの一つに老人クラブ活  
動があり、地域で仲間をつくり、  
地域の中で役に立つ存在である  
ことを少しでもアピールして存  
在意義を高めることと、時代の  
流れに合った魅力的な活動を楽  
しく取り組んでいくことで、会  
員の増加につながるように努め  
ていきたいと思ひます。

鞍手町は北九州市と福岡市の  
ほぼ中間にあり、南に宗像三女  
神が降臨されたと伝承される六ヶ  
岳、北に開けて遠賀町、芦屋町、  
その先に響灘を望み、東西に中  
間市や直方市、宮若市と宗像市

に挟まれ、面積三十五、六平方キロ。人口一万六千人の町です。かつては炭鉱の町として栄えていた鞍手町も、昭和二十七年頃より始まった石炭・石油エネルギー転換の結果、石炭産業が衰退し炭鉱閉山が続出。石炭と運命共同体の鞍手町も人口流出で弱体化し現在に至っています。

平成二十三年の九州道鞍手インターの開通、平成二十七年遠賀川の北九鞍手夢大橋の開通で交通至便の町となり、将来は町の発展が期待されています。

また、昭和三十五年には本格的にブドウ栽培を開始。四十五年頃には「巨峰」がその主力品種となり、町の名産品の一つであり、夏のシーズンには多くの買い物客で各ブドウ園が賑わっています。「巨峰」は絶品です。是非味わってみてください。

他にも鞍手町には貝塚や古墳などの古代遺跡群、仏像などの文化財も数多く、いずれも国や県の指定重要文化財となっています。とても環境が良く、住みやすい町です。

町老人クラブ連合会の現在の

単位クラブ数は十九、会員数は六百七十四名です。

今年度嬉しいことがありました。傘下に「若生会」というクラブがあり、全老連の「活動賞」と町の「善行賞」を受賞しました。会員減の暗い話の中での明るい話題です。活動の取り組みなどについて簡単にご紹介します。

このクラブは、毎月三回の老人会サロンを開催する中で、出来ることを出来る人がやる、という簡単なことが徹底されていることです。活動内容ごとにリーダーがいて、サポーター（高齢者相互支援員）がいて、一般の参加者がいる。三者が一緒になり、誰一人としてお客様ではなく、それぞれが出来ることをやって役割分担が出来ている。そこにそれぞれの喜びがあり、笑いもでき、「また来よう」という気持ちになる。また、私が感動することは、リーダー、サポーターの気配り、心配りが参加者の心に響いていること。独居者や身体的弱者の方など引きこもりがちなたちが安心して公民

館に出て来れる。こうした取り組みが自然と身に付きフルに発揮されている。この活動こそが老人クラブ活動の本分と思われるます。

こうしたことが活動数の多さと多様さを支えているのでしょう。外部からの参観も多いことから、全老連の「活動賞」と町「善行賞」の受賞も当然だと思っています。

他にも「大池寿会」が福岡県老人クラブ3万人会員増強運動で会員増員を達成し、表彰を受けるなど素晴らしい活動を続けています。

連合会では勿論、健康・友愛・奉仕の三大運動にも力を入れ、ペタンクは年三回（町長杯一回含む）、グラウンドゴルフは年二回大会を実施しています。過去にはペタンクで、県大会優勝一回（全国大会出場）、筑豊大会優勝二回の強豪クラブもあります。

他には一円・五円の募金活動、福岡新水巻病院の健康教室年二回、町の管理栄養士指導による料理教室二回、直方署による交通安全と防犯講習など、各单位

クラブも地域と一体で活動しています。

今後も、会員増強運動の地道な「声かけ運動」を根幹とし、年二回の広報誌「ふれあいひろば」の全町隣組への配市・回覧をきっかけとしたPR活動、過去解散クラブの復活や、地区に拘らない組織づくり、未加入会員をクラブ活動に参加・加入してもらおう運動など幅広く展開し、高齢者相互支援の充実と元気な老人の町づくりを目指して邁進したいと思っています。

## 京築地区

### 「待ちの姿勢から攻めの姿勢で会員拡大」



苅田町老人クラブ連合会  
事務局長 織田 幸人

苅田町老人クラブ連合会には現在三十三の単位クラブがあります。その中で今年度は二つの

単位クラブが十人以上の会員増を達成いたしました。

◎本町老友会

会員数・男性 三十人

女性 八十一人

合計 百一十一人

(前年度百人) 昨年から十一増

◎尾倉第一老人クラブ

会員数・男性 五十二人

女性 七十一人

合計 百二十三

(前年度百四人) 昨年から十九増

2つのクラブに共通していることは、役員全員で「会員を増やす」ための方針を共有し、役員全員で行動を起こしたこと。このことが結果につながりました。言うは易く行は難しで個別に訪問することは役員にとっでは大変だったと思います。本稿では本町老友会が起こした行動についてご紹介いたします。皆さんに参考になれば幸いです。

(1)本町老友会会長の思い

新しい年度を迎えるたびに地区の回覧板を利用して未加入者に老友会加入を呼びかけてきましたが、その反応はありませんでした。このままでは会の存亡

の危機が訪れると思いい、年明け早々に役員一同で対応を協議。

(2)役員協議で以下のような方針を決め行動に移しました

① 二月～三月を会員募集の強化期間とする。

② 未加入者の名簿を整理する(漏れなく選り出すのに大変

苦労) その結果六十歳代の未加入者が五十五名、七十歳代は二十八名がいることが分りました。

③ 六十代と七十代以上の対象者向けに別々の案内状を作成した(別紙1～2)

④ 会長・女性部長・隣組世話人の三人で戸別訪問した。

不在者には訪問した証として訪問不在表と募集案内状を投函。

その結果十一名の新規加入があり会員の平均年齢も若返りました。

又、未加入者がわかりましたので、来期も更なる会員増に向けて行動したいとのこと。

(3)訪問して未加入者から言われたこと

① 現役で働いているのでまだ

入る年ではない

② 若いときに入ると役をやられるので嫌だ

③ 加入してどんな利点があるのか(よく言われる言葉)

④ これまで直接声がかからず加入するきっかけがなかった(これは加入を勧める側が反省する必要あり)

(4)学んだこと

① 待ちの姿勢ではなく攻めの姿勢でないと会員拡大につながらないこと。

② 一律に役員が回るのではなく日頃から親しく付き合っている人を介して説得にあたるのが効果的であること(これは大事なこと)。"私も入っているからあんたも入らんね"と:

以上が本町老友会の会員募集の実際の行動と反省点、学んだことです。もう一カ所の会員増を果たした尾倉第一老人クラブも、募集チラシ(別紙3)を回覧板に掲載して未加入者まで浸透、役員が訪問等、本町と同様な行動を起していました。

最後に再度、クラブ未加入者

入る年ではない

② 若いときに入ると役をやられるので嫌だ

③ 加入してどんな利点があるのか(よく言われる言葉)

④ これまで直接声がかからず加入するきっかけがなかった(これは加入を勧める側が反省する必要あり)

(4)学んだこと

① 待ちの姿勢ではなく攻めの姿勢でないと会員拡大につながらないこと。

② 一律に役員が回るのではなく日頃から親しく付き合っている人を介して説得にあたるのが効果的であること(これは大事なこと)。"私も入っているからあんたも入らんね"と:

を漏れなく把握し、加入促進を進めていきましょう。

【回覧】  
**尾倉老人クラブ**  
**《会員募集》**

当クラブは、老人福祉の増進と会員相互の親睦を図り、若後の生活を楽しく、健康で明るく住み良い社会作りを目指すことを目的としています。

・入会資格… 尾倉区在住の60歳以上の方  
・年会費… 1,000円

【主要活動状況】  
(※田は河内町老人クラブ連合会が主催)  
(4月) 総会… 会費終了後、懇話や手品などの演芸をお楽しみいただけます  
(5月) 日帰り研修バス旅行  
(9月) ※ウォーキング  
(10月) ※河内町老人クラブ連合会 年次大会  
式典終了後、外部講師の講演や各地の老人クラブの演芸をお楽しみいただけます  
(11月) 一泊研修バス旅行  
(3月) ※運動会(河内町総合体育館にて)

【専門部活動】  
○グラウンドゴルフ部 ○健康体操部

【入会申し込み】  
下記へお申し込みください(入会金は不要です)  
・日豊線より山側の方 093-434-2428(上坂)  
・国道より海側の方 093-436-3677(宮下)  
・上記以外の方 0930-25-1354(久恒)

別紙3

本町区民の皆様へ 平成31年2月25日

本町老友会会長 伊藤正幸  
副会長 村谷敬彦  
女性部長 松下育子

**本町老友会(老人クラブ)会員募集への協力依頼**

私たちが本町老友会は、会員相互の親睦と人権尊重を基本とし、地域を豊かにする社会活動や生活を楽しく豊かにする活動を行っています。

現在、本町区にお住まいの高齢者96名が会員として登録していますが、会員の高齢化が進む中で5年前(平成27年)の105名からその数が年々減少しています。

このため、2月～3月を会員募集の強化期間と位置づけ、本町老友会会則に定める60歳以上で未加入の方を対象に個別に勧誘する運動をしています。

つきましては、区民の皆様にも老人クラブの取り組みをご理解いただき、本町老友会の発展にご協力下さるようお願いいたします。

別紙2

平成31年2月

本町老友会会長 伊藤正幸

**本町老友会(老人クラブ)参加へのお願い**

今回は、本町区にお住まいの60歳代及び70歳代前半で本町老友会(老人クラブ)に未加入の方を中心に会員募集のお願いです。

本町老友会は会則で60歳以上の加入者を対象としていますが、会員が高齢化してきてくると中々やみくもに引き寄せられ難い場合があります。年々会員の減少が続いています。

これは若い方の参加が重要です。世代交代ができていないためです。

中には、まだ本町老友会に入会していない、または一時に入会をせざるがためが原因だと考えておられる方がいらっしゃるかと存じます。高齢者を対象とする(ライフ・スパン)は、長寿をまとうとする上で避けられてはならないです。

私たち本町老友会では、会員相互の親睦を促して地域で生き生きと暮らす仲間づくりのための活動を行っています。

この活動を活性化することが地域の防犯・防災・環境整備や水防などに繋がります。安全で安心して暮らせる本町区になると存じます。

この為には若い方が必要です。元気で元気に「本町老友会」の会員になっていただき区内で思いやりのある皆さんが互いに助け合える社会を築いていきたいと思います。

以上の趣旨に是非賛同いただき、下記の各募集担当の方へのお申し込みをお願いいたします。 なお、会員数によって河内町からの助成金の増額が決定されています。

記

<会費> 1年間1,000円(会費は月会費と1年分です)

<役員> (会長) 伊藤正幸、(副会長) 村谷敬彦、(女性部長) 松下育子、(会計) 八木智幸子  
<役員補佐> (1) 伊藤正幸、(2) 村谷敬彦、(3) 村谷敬彦、(4) 入江正子  
(5) 工藤洋子、(6) 大田敏子、(7) 藤原良博、(8) 八木智幸子  
(9・10) 角谷ヒロユキ、(11) 藤原良博、(12) 藤原良博

別紙1



冬場に多発！

# ヒートショックにご用心



## ヒートショックって何？

ヒートショックは、暖かい部屋から寒い部屋への移動など、急激な温度の変化により血圧が上下に大きく変動することなどが原因で起こります。

こうした血圧の変化は、高齢者や血圧の高い人にとっては脳出血や脳梗塞、心筋梗塞などの原因にもなります。気温が下がる冬場に多く見られ、失神や不整脈のほか、死に至ることもあります。高血圧の高齢者は、特に注意してください。



## 冬のお風呂・トイレは危険がいっぱい

特に、冬の夜中や早朝のお風呂・トイレにご注意ください。

## 高齢者の交通事故が増えています？

### サポカー補助金編



12月13日に閣議決定された平成元年度補正予算案に、65歳以上の高齢運転者による衝突被害軽減ブレーキやペダル踏み間違い急発進等抑制装置が搭載された「安全運転サポート車」の購入等を補助する「サポカー補助金」が盛り込まれました。

- 補助対象 令和元年度中に満65歳以上となる高齢運転者
- 補助額
  - ・サポカーS（衝突被害軽減ブレーキおよびペダル踏み間違い急発進等抑制装置を搭載する車両） 登録車10万円、軽自動車7万円、中古車4万円
  - ・サポカー（衝突被害軽減ブレーキを搭載する車両）
    - 登録車6万円、軽自動車3万円、中古車2万円

また、後付けのペダル踏み間違い急発進等抑制装置も補助対象になります。

- ・補助額 障害物検知機能付 4万円 障害物検知機能なし 2万円

実際の制度実施・申請手続きは、補正予算案の可決・成立後となることにご留意下さい。



# 表彰 (敬省略)

老人クラブ活動の功績を顕彰し、次の会員及び団体が表彰を受けられました。心からお祝い申し上げます。

## 知事表彰

(1) 市町村老人クラブ連合会長又は単位老人クラブ会長の経験を有し、その功績が顕著であり他の模範と認められる者で、その在職期間が平成三十一年四月一日現在で七年以上であり、かつ、現在も老人クラブの会員である者

小西 敏博	久留米市
渡邊 貞利	直方市
金子 義勝	柳川市
田中 正義	柳川市
辻 司	大川市
西江 淳	行橋市
東 悦子	中間市
小倉 正義	大野城市
中村 氏正	宗像市
彌吉 正博	太宰府市
浜田 昌一	古賀市
岡本 穎和	福津市
内野 昌教	朝倉市

(2) 老人クラブの運営が特に優秀であり、他の模範と認められるクラブ

山脇 和廣	志免町
石松 貢	芦屋町
江口 清人	荻田町

## 県老連会長表彰

### 【福岡地区】

内野 昌教	朝倉市
岩村 宏一	〃
相川 鉄治	〃
飯田 秀利	春日市
田中 泰彦	大野城市

### 【北筑後地区】

城戸 康治	大野城市
石井 喬志	宗像市
永戸 覺	〃
飯島 初代	〃
淵上 利治	太宰府市
梶原 一泰	〃
嘉藤 正昭	古賀市
小早川和彦	〃
井浦 進	〃
樋口喜代美	福津市
柏木 正三	〃
平島 興子	〃
三宅那智子	〃
柴田ヨシノ	〃
世利 義彦	志免町
白水 勝元	須恵町
村瀬 英夫	〃
進藤 優	新宮町
安部 京子	〃
乙須 明人	粕屋町
込山 正雄	筑前町
宮崎 一豊	久留米市
高木 勇	〃
桑野 和子	〃
松岡 央	〃
葉山 伸義	〃
高尾 九十	〃
加藤 幹生	〃
藤本 徳章	久留米市
柴田 和昭	〃
山之内 修	〃
宇野 恵	〃
古賀 義治	〃
塚 忠雄	〃
加藤 秋人	〃
一木 茂登	〃
近藤 直木	〃
高田 良雄	〃
今村 悦實	〃
鶴長サユミ	〃
箴島 芳春	〃
大淵 哲夫	〃
末次 敏幸	〃
林 勝利	〃
末次 源次	〃
大石 悦司	〃
野口 豊年	〃
納戸 圓子	〃
本村 英幸	〃
原口 俊文	八女市
野口 正光	〃
井上 巖	〃
那須野道子	〃
武富 光夫	筑後市
松竹 誠	〃
大淵 弥次	〃
室園 次雄	〃



## 福岡県老人クラブ 3 万人 (全国老人クラブ 100 万人) 会員増強運動の結果

平成 26 年度から 5 か年計画で取り組んできた「福岡県老人クラブ 3 万人会員増強運動 (全国老人クラブ 100 万人会員増強運動)」が昨年 3 月で終了しました。皆さまのご尽力に心から御礼申し上げます。現時点での取りまとめ結果をご報告します。

### ○ 会員数・クラブ数の減少

福岡県ではこの 5 年間で約 3 万 4 千人 (19.2%) の減少と大変厳しい結果となりました。全国の会員数も 105 万人 (18.0%) の減となり、全ての都道府県・政令都市で会員減少となる厳しい結果となりました。(下表)

また、単位クラブ数はこの 5 年間で 372 (12.3%) の減となりました。役員の担い手不足などから解散・休会に至るケースが多くあり、会員数減の大きな要因となっています。

一方、厳しい環境にもかかわらず会員増強を果たした市老連、単位クラブも多数あり、単年度で会員が増加した単位クラブは、初年度の平成 26 年度が 868 クラブ、27 年度が 750、28 年度が 740、29 年度が 693、30 年度が 685 と多くのクラブで成果を上げられています。特に 5 か年連続で会員増となったクラブが 15、5 年間で会員が倍増したクラブが 13 (うち 4 クラブは 5 か年連続の会員増) ありました。

未設置地域に新設されたクラブや休会・解散状態から復活したクラブもこの 5 年間に 54 クラブありました。困難な取り組みにご尽力いただいたリーダーの皆さんに心から敬意を表します。

### ○ 今後の取り組み

老人クラブ等での組織やグループ活動が「健康長寿」にプラスの影響を与えているとの研究結果も公表されている中で、県老連では令和元年度から新たな会員増強運動をスタートさせました。

会員増強は永遠の課題です。会員増強を果たしたクラブの「優良事例集」も作成・配布予定ですので、今後とも仲間づくり活動の継続をお願いいたします。

### 地区別 老人クラブ数・会員数の推移 (平成 26 ~ 令和元年)

地区名	平成 26 年度		平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度		差引(元-26)		増減率 %	
	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数	クラブ数	会員数
福岡地区	710	42,943	691	41,539	679	40,091	678	39,120	666	38,135	653	36,608	-57	-6,335	-8.0	-14.8
北筑後地区	834	52,251	814	50,756	784	48,314	751	45,532	723	42,680	694	40,161	-140	-12,090	-16.8	-23.1
南筑後地区	427	25,870	410	24,253	403	23,913	396	23,163	394	22,661	381	21,468	-46	-4,402	-10.8	-17.0
筑豊地区	686	31,911	674	31,077	656	29,990	646	28,848	628	26,987	588	24,021	-98	-7,890	-14.3	-24.7
京築地区	370	23,838	365	23,428	356	22,790	354	22,205	347	21,380	339	20,569	-31	-3,269	-8.4	-13.7
福岡県計	3,027	176,813	2,954	171,053	2,878	165,098	2,825	158,868	2,758	151,843	2,655	142,827	-372	-33,986	-12.3	-19.2
全国合計		5,823,616		5,634,029		5,444,919		5,248,461		5,007,400		4,773,387		-1,050,229		-18.0

注) クラブ数の全国合計は公表されていません

# 全老連 100 万人会員増強運動表彰 受賞団体

埼玉県で開催された第 48 回全国老人クラブ大会で、5 か年の運動期間を通して毎年会員数を純増させた 154 の団体に  
対して表彰が行われました。福岡県では下記 15 単位クラブが受賞しました。皆さん、ご尽力ありがとうございました。  
(5 ページ参照)

【福岡地区】 5 クラブ 【北筑後地区】 6 クラブ 【南筑後地区】 1 クラブ 【筑豊地区】 2 クラブ 【京築地区】 1 クラブ

老連名	団体名		取り組み状況 (会員増加のポイント)
	代表者名	会員数	
1 宗像市	大谷慶人クラブ 熊 昌弘 56		①自治会のサークルで勧誘 ②対象の高齢を自治会役員や友人を通じて勧誘 ③自治会や福祉会の役員に加入してもらい波及効果
2 宗像市	ひかりヶ丘シニア クラブ 馬場 良江 71		①月例会を毎月開催し活動報告や親睦をはかり、欠席者へ資料配布を兼ね見守りを行った ②趣味活動を通して同好会を立上げ、仲間づくりにつなげた
3 太宰府市	明生会 久保 通 67		①会長、役員、会員が情報を共有し、運動に取り組んだ ②地元自治会との情報交換、連携を図る ③自治会の行事を通じて活動の見学体験を実施
4 福津市	光陽台3区シニア クラブ若葉会 萩原 清美 33		①諸行事に非会員も誘い活動への理解を深め、 ②自治会や公民館活動に参加して地域住民と交流が図られ、 ③各種行事内容の充実をはかり、活動の参加者相互の懇親の場を増やした
5 新宮町	桜山手区シニア クラブ桜寿会 前田 捷洋 63		①自治会、福祉会、子ども会、民生委員など連携を深めた ②趣味の場も多くなり会員相互のコミュニケーションの輪が広がった ③趣味活動や健康づくり活動等への参加を広く呼びかけた
6 久留米市	第一弥生会老人 クラブ 陣野 清 55		会員のみならず、クラブ未加入者も日帰り研修会に参加できるように工夫をして勧誘
7 久留米市	横馬場クラブ 吉田 征義 103		①未加入者リスト作成し勧誘 ②民生委員との協賛による親睦会に未加入者を誘う ③若手入会者は加入時に会費免除とした(まずクラブ活動を体験してもらった)
8 久留米市	鑑水クラブ 穴見 利允 127		①活動内容を丁寧に説明し1月～3月集中的に戸別訪問 ②未加入者を会長と班長が共有し勧誘
9 久留米市	長寿会 山口 慶蔵 123		①自治会と連携し、未加入者への丁寧な勧誘活動 ②会長と役員による戸別訪問 ③ラジオ体操など集まる機会に参加した会員勧誘
10 久留米市	竹野校区第2老人 クラブ 志波 一範 88		①65歳以上は自動的に加入する仕組みを導入 ②地域の繋がりが強く退会者が少ない
11 小郡市	大板井2区老人 クラブ喜楽会 田中 克幸 79		①行政区役員に機会を捉えて老人クラブをPR ②友人を誘う ③ 民生委員の役員のつながりで勧誘
12 大木町	八町牟田上老人 クラブ 野口 隆義 174		①住民台帳で60歳以上を抽出 ② 会長が一人ひとり訪ねて加入案内を説明し、勧誘
13 芦屋町	鶴松会 草野 浩洋 50		①自治会の集会(サロンや体操教室等)で未加入者を勧誘 ②会長、役員が未加入者に対し戸別訪問で誘う
14 岡垣町	山田峠老人クラブ 寿会 谷口 敏一 52		①クラブ活動の活性化・魅力化に取り組む ②パンフレットで勧誘したり50歳以上が加入できる仕組みを導入 ③区の行事はクラブ会員が中心となり実施
15 行橋市	第一クラブ 工藤 留雄 51		①奉仕活動で老人クラブ活動を地域住民に理解してもらえた ② 女性部の活動が活発で新会員獲得につながった ③報奨金が支部の活動資金となり運動の力となった

# 令和元年度 「福岡県老人クラブ3万人会員増強運動」 会長表彰・特別賞 優良市町村老連・優良クラブ会長表彰 受賞団体

今年度の会員増強運動表彰は、運動5か年目の成果を対象とした「会長表彰」「特別賞」に加え、5年間の期間中を通じた「優良市町村老連・優良クラブ会長表彰」を新たに設けています。みなさん、素晴らしい活動本当にありがとうございました。

## 【北筑後地区】20クラブ

No.	老連名	支部名	単位クラブ名	平成30年度	令和元年度	増加人員	増加率%
27	久留米市		福寿会	35	42	7	20.0
28			第三長寿会老人クラブ	21	36	15	71.4
29			山ノ手クラブ	43	51	8	18.6
30			内野クラブ	87	100	13	14.9
31			駅東ゆうゆう会	22	26	4	18.2
32			南上老人クラブ豊年友の会	22	26	4	18.2
33			尚寿会南清松支部	20	24	4	20.0
34	八女市	八女	東京町シニアクラブ	12	15	3	25.0
35			飛形会	38	45	7	18.4
36			黒木西今老人クラブ	29	35	6	20.7
37			黒木城山老人クラブ	21	25	4	19.0
38			黒木枝折老人クラブ	24	28	4	16.7
39			立花永寿会	15	20	5	33.3
40	小郡市		上西老人クラブ	24	41	17	70.8
41	うきは市		国本老人クラブ福寿会	57	67	10	17.5
42			東1・2・3長生会	89	106	17	19.1
43			東4・5長寿会	80	92	12	15.0
44			東町笑顔会	66	83	17	25.8
45			千足五丁目福寿会	49	58	9	18.4
46			第5クラブ(江南)	35	54	19	54.3

## 【南筑後地区】8クラブ

No.	老連名	支部名	単位クラブ名	平成30年度	令和元年度	増加人員	増加率%
47	大牟田市		沖田町老人クラブ	18	21	3	16.7
48	柳川市	柳川	長命会	34	46	12	35.3
49			天寿会	32	44	12	37.5
50			有明寿会	35	46	11	31.4
51			宮下延寿会	69	83	14	20.3
52			吉原第3双葉会	50	60	10	20.0
53	大川市		若浜会	30	41	11	36.7
54			外開友和会	40	48	8	20.0

## I. 会長表彰

### (1)市町村老人クラブ連合会

「3万人会員増強運動」における年次(または最終)目標を達成した市町村老連 1老連

No.	老連名	平成30年度	令和元年度	増加人員	増加率%
1	小竹町老人クラブ連合会	361	405	44	12.2

※年次目標増加人員=17

### (2)単位老人クラブ

・前年の同時期から、15%以上会員数が増加した単位老人クラブ

87クラブ

### 【福岡地区】26クラブ

No.	老連名	支部名	単位クラブ名	平成30年度	令和元年度	増加人員	増加率%
1	朝倉市	朝倉	田中	55	63	8	14.5
2	筑紫野市		旭東シニアクラブ	44	55	11	25.0
3			光ヶ丘シニアクラブ	131	152	21	16.0
4			下阿志岐シニアクラブ	20	28	8	40.0
5			みかさ台シニアクラブ	20	24	4	20.0
6			春日市		宝寿会	33	40
7	光永会	65			88	23	35.4
8	弥生クラブ	45			52	7	15.6
9	大野城市		シニアクラブつつじ会	62	80	18	29.0
10			下大利シニアクラブ	49	65	16	32.7
11			雑餉隈町シニアクラブ	34	44	10	29.4
12			宗像市		ひかりヶ丘シニアクラブ	60	71
13	糸島市		上深江シニアクラブ	31	38	7	22.6
14			神在5シニアクラブ	27	32	5	18.5
15			白糸シニアクラブ	17	20	3	17.6
16			高田東シニアクラブ	94	108	14	14.9
17			泊2シニアクラブ	41	49	8	19.5
18			有田団地シニアクラブ	19	37	18	94.7
19			富シニアクラブ	50	60	10	20.0
20			古賀市		庄南シニアクラブ	23	35
21	那珂川市		市ノ瀬シニアクラブ	41	49	8	19.5
22	篠栗町		金出区共生会	25	30	5	20.0
23	須恵町		乙植木老人クラブ楽しみ会	73	89	16	21.9
24	筑前町	三輪	粟田2老人クラブ楽生会	32	44	12	37.5
25			上高場1老人クラブ	51	59	8	15.7
26			夜須一八老人会	27	34	7	25.9

5	新宮町	中央駅前区老人クラブ	新設 H30.6.1	19
6	久留米市	西鉄東町老人クラブ	新設 H31.3.1	13
7	久留米市	緑野の会	復活	31
8	久留米市	小森野弥生会	新設 H31.3.1	15
9	久留米市	南高砂会老人クラブ	復活	38
10	久留米市	団地キロハナクラブ	新設 H31.3.1	15
11	中間市	あゆみクラブ	復活	21
12	岡垣町	波津なみつ会	新設 H31.3.1	37
13	小竹町	紅葉会	復活	30
14	上毛町	安雲西老人クラブ長寿会	復活	12

### Ⅲ. 優良市町村老連優良クラブ会長表彰

#### (1)市町村老人クラブ連合会

・「3万人会員増強運動」の5年間で会員を増加させた市町村老連 **2老連**

【福岡地区】1老連 【筑豊地区】1老連

No.	老連名	平成26年度	令和元年度	増加人員	増加率%
1	春日市シニアクラブ連合会	1,842	1,888	46	2.5
2	水巻町老人クラブ連合会	885	888	3	0.3

#### (2)単位老人クラブ

・「3万人会員増強運動」の5年間で会員を倍増させた単位老人クラブ **13クラブ**

(会員数が20人未満のクラブにあっては20人以上の純増があった場合に限る)

【福岡地区】4クラブ 【北筑後地区】5クラブ 【南筑後地区】1クラブ  
【筑豊地区】2クラブ 【京築地区】1クラブ

No.	老連名	支部名	単位クラブ名	平成26年度	令和元年度	増加人員	増加率%
1	宗像市		ひかりヶ丘シニアクラブ	31	71	40	129.0
2	糸島市		東蔵持シニアクラブ	5	39	34	680.0
3	古賀市		中川シニアクラブ(青松会)	25	50	25	100.0
4	福津市		新町シニアクラブ	27	74	47	174.1
5	久留米市		第一弥生会老人クラブ	27	55	28	103.7
6	久留米市		横馬場クラブ	51	103	52	102.0
7	久留米市		鍵水クラブ	42	127	85	202.4
8	八女市	立花悠悠会		11	35	24	218.2
9	うきは市		第3クラブ(八和田)	13	42	29	223.1
10	柳川市	柳川崩道東第1還暦会		75	164	89	118.7
11	宮若市		百合野平成会	19	42	23	121.1
12	遠賀町		中央区シニアクラブ	64	232	168	262.5
13	行橋市		川島すこやかクラブ	61	335	274	449.2

#### 【筑豊地区】22クラブ

No.	老連名	支部名	単位クラブ名	平成30年度	令和元年度	増加人員	増加率%
55	飯塚市	飯塚寿新生会		27	31	4	14.8
56		筑穂山口老人クラブ双葉会		47	58	11	23.4
57	嘉麻市	碓井上臼井第1老人クラブ		33	39	6	18.2
58		碓井上臼井東老人クラブ		31	68	37	119.4
59	宮若市	桐野東老人クラブ		38	44	6	15.8
60		桐野本区鶴亀会		21	26	5	23.8
61		和の里和の会		19	24	5	26.3
62	芦屋町		向日葵会	16	22	6	37.5
63	水巻町	砧会		10	14	4	40.0
64		浮島会		20	23	3	15.0
65		なごみ会		40	46	6	15.0
66		青梅会		20	24	4	20.0
67	岡垣町		高倉寿会	43	52	9	20.9
68	小竹町	勝寿会		25	30	5	20.0
69		七福会		30	39	9	30.0
70	鞍手町		大池寿会	14	21	7	50.0
71	桂川町		土師五老人クラブ	12	26	14	116.7
72	香春町		金辺老人クラブ	6	13	7	116.7
73	川崎町	東川第2老人クラブ		35	44	9	25.7
74		米田こすもす会		18	29	11	61.1
75		丸山老友会		30	35	5	16.7
76	赤村		大内田老人クラブ	25	33	8	32.0

#### 【京築地区】11クラブ

No.	老連名	支部名	単位クラブ名	平成30年度	令和元年度	増加人員	増加率%
77	行橋市		若葉老人会①	22	38	16	72.7
78			第八クラブ	60	69	9	15.0
79			宝山老人クラブ	86	122	36	41.9
80	豊前市		本町天狗会東	42	49	7	16.7
81	苅田町		尾倉第一老人クラブ	104	123	19	18.3
82	みやこ町	犀川	生立老人クラブ	17	20	3	17.6
83		勝山	平尾老人クラブ	30	40	10	33.3
84		勝山	上田2老人クラブ	40	47	7	17.5
85	築上町	椎田	新開老人クラブ	20	26	6	30.0
86		椎田	坂本老人会	25	30	5	20.0
87	上毛町		吉岡老人クラブ(福寿会)	42	53	11	26.2

### Ⅱ. 特別賞

①未設置地域に新設された単位老人クラブ(平成30年度中の新設クラブ) **7クラブ**

②休会・解散状態から復活した単位老人クラブ(平成30年度中の復活クラブ) **7クラブ**

【福岡地区】5クラブ 【北筑後地区】5クラブ 【筑豊地区】3クラブ 【京築地区】1クラブ

No.	老連名	支部名	単位クラブ名	新設・復活 年月	平成31年4月 会員数
1	筑紫野市		筑紫駅前通り老人クラブ	新設 H30.4.1	21
2	宗像市		日の里3丁目シニアクラブ ふれあいの会	復活	23
3	太宰府市		白梅会	復活	28
4	福津市		堅川シニアクラブ	新設 H31.3.1	17

## 3万人会員増強運動会長表彰 複数回受賞単位クラブ




3万人会員増強運動で県老連会長表彰を複数回受賞したクラブ、5年間で会員が倍増したクラブ、5か年連続で会員増となったクラブを一覧表にしました。素晴らしい結果となったクラブの皆さん、粘り強い活動、どうもありがとうございました。

○ 15%以上達成で表彰 ● 5年間で会員倍増 ◎ 5年連続会員増加

No.	老連名	支部名	単位クラブ名	県老連会長表彰					全老連 5年連続 会員増加	備考 (クラブ旧名称)
				27 年度	28 年度	29 年度	30 年度	元 年度		
1	宗像市		大谷慶人クラブ			○	○		◎	
2	宗像市		ひかりヶ丘シニアクラブ		○	○	○	○	●	◎
3	太宰府市		高雄クラブ			○	○			
4	太宰府市		明生会						◎	
5	糸島市		西町シニアクラブ	○	○					
6	糸島市		東蔵持シニアクラブ			○			●	
7	糸島市		富シニアクラブ				○	○		
8	古賀市		古賀団地老人クラブ			○	○			
9	古賀市		中川シニアクラブ青松会	○	○				●	中川老人クラブ青松会
10	古賀市		花鶴丘3老人クラブ		○	○	○			
11	福津市		光陽台3区シニアクラブ若葉会						◎	
12	福津市		新町シニアクラブ			○	○		●	
13	福津市		末広シニアクラブ		○	○				
14	那珂川市		松原シニアクラブ		○		○			
15	宇美町		辻荒木老人クラブ樟寿会	○	○					
16	新宮町		桜山手区シニアクラブ桜寿会	○		○			◎	
17	久留米市		第一弥生会老人クラブ						●	◎
18	久留米市		横馬場クラブ		○	○	○		●	◎
19	久留米市		山ノ手クラブ	○				○		
20	久留米市		前川原クラブ	○		○				
21	久留米市		鍵水クラブ	○	○	○	○		●	◎
22	久留米市		内野クラブ			○		○		
23	久留米市		長寿会			○			◎	
24	久留米市		津福今げんきかい		○	○				津福今ふれあいの会
25	久留米市		竹野校区第2老人クラブ						◎	
26	八女市	八女	東京町クラブ			○		○		京栄クラブ
27	八女市	立花	悠悠会	○	○				●	
28	小郡市		大板井2区老人クラブ喜楽会	○					◎	
29	うきは市		第3クラブ(八和田)				○		●	
30	うきは市		第5クラブ(江南)			○		○		
31	柳川市	柳川	崩道東第1選暦会						●	
32	大木町		八町牟田上老人クラブ						◎	
33	飯塚市	筑穂	水屋老人クラブ	○			○			
34	田川市		寿幸会		○	○				
35	田川市		万年青会	○		○				
36	宮若市		百合野平成会	○	○	○			●	
37	宮若市		菅牟田さくら会		○	○				
38	芦屋町		鶴松会	○					◎	
39	芦屋町		向日葵会				○	○		
40	水巻町		浮島会	○				○		
41	水巻町		千寿会	○		○				
42	岡垣町		山田峠老人クラブ寿会						◎	
43	遠賀町		中央区シニアクラブ	○					●	中央区老人クラブ
44	川崎町		太田長寿会			○	○			
45	川崎町		東田原敬愛会	○		○				
46	行橋市		川島すこやかクラブ		○	○			●	
47	行橋市		若葉老人会①		○		○	○		祇園・若葉クラブ
48	行橋市		第一クラブ	○					◎	
49	苅田町		幸町幸友会		○	○				
50	築上町	椎田	新聞老人クラブ	○	○			○		



## 令和元年度 福岡県老人クラブ連合会指定旅館名簿

県名とページ番号	指定旅館名	住所	電話番号 FAX番号
山口	<b>NEW</b> 1 下関市国民宿舎 海峡ビューしものせき	751-0813 山口県下関市みもすそ川3-58	083-229-0117 083-229-0114
福岡	2  万葉の湯 博多 山手院・武雄温泉	812-0042 福岡県福岡市博多区豊2-3-66	092-452-4126 092-452-2641
	3 休暇村 志賀島	811-0325 福岡県福岡市東区大字勝馬1803-1	092-603-6631 092-603-6634
	<b>NEW</b> 4 浜辺の旅館  満帆荘	811-0325 福岡県福岡市東区大字勝馬257-5	092-603-1313 092-603-0848
	<b>NEW</b> 5 かんぽの宿北九州 かんぽの宿 検索 CM動画公開中!	808-0123 福岡県北九州市若松区有毛2829	093-741-1335 093-741-1337
	<b>NEW</b> 6 MOJI PORT 食べて 泊まれる 天然温泉	800-0063 福岡県北九州市門司区大里本町3-13-26	093-382-3322 093-382-3335
	7  甘木館	838-0068 福岡県朝倉市甘木2091	0946-22-3344 0946-24-1067
	8  原鶴温泉 原鶴グランドスカイホテル	838-1514 福岡県朝倉市杷木久喜宮1820-1	0946-62-1951 0946-62-3063
	9  泰泉閣 筑後川流域温泉郷 原鶴温泉	838-1521 福岡県朝倉市杷木志波20	0946-62-1140 0946-63-3868
	<b>NEW</b> 10 玄界灘一望の宿 喜八荘	819-1641 福岡県糸島市二丈吉井3504-1	092-326-5011 092-326-5012
	<b>NEW</b> 11 夕日の見える割烹宿 和風旅館 華杏(はなあんず)弥太楼	811-3521 福岡県福津市勝浦530-2	0940-62-3282 0940-62-3941
	12 筑後船小屋 国民宿舎 公園の宿	833-0015 福岡県筑後市津島2108-1	0942-42-1126 0942-42-1125
	13  つるき荘 リバーサイド 筑後川温泉	839-1405 福岡県うきは市浮羽町古川1096-1	0943-77-3181 0943-77-3605
	14 自家源泉かけ流しの宿 開湯60周年 筑後川温泉 清乃屋 ミシュランガイド掲載	839-1405 福岡県うきは市浮羽町古川1099-3	0943-77-2188 0943-77-3270
	15 筑後川温泉 ふくせんか	839-1405 福岡県うきは市浮羽町古川1099-8	0943-77-3131 0943-77-7450
	16 温泉、料理、観光と笑顔でおもてなしの宿 筑後川温泉 川畔のお宿 桑之屋	839-1405 福岡県うきは市浮羽町古川1099-10	0943-77-2148 0943-77-2700
	17 筑後川 吉井温泉 ニュー筑水荘	839-1304 福岡県うきは市吉井町千年596	0943-74-5555 0943-74-5566
	18 柳川  白柳荘 HAKURYU SOH	832-0032 福岡県柳川市新町16	0944-73-1188 0944-72-9403
	19 かんぽの宿柳川	832-0057 福岡県柳川市弥四郎町10-1	0944-72-6295 0944-72-6296
	20 直方いこいの村	822-0004 福岡県直方市大字畑686	0949-24-9700 0949-24-9703

県名とページ番号	指定旅館名	住所	電話番号 FAX番号
福岡	  <ぼて調餅> ト仙の郷	828-0084 福岡県豊前市大字篠瀬57-2	0979-84-5000 0979-84-5010
	  久山温泉 ホテル 夢家	811-2501 福岡県粕屋郡久山町大字久原1822	092-976-1800 092-976-1840
	  CARNAPARK 花立山温泉	838-0821 福岡県朝倉郡筑前町上高場795	0946-23-0001 0946-23-0011
	  国民宿舎 マリンテラスあしが MARINE TERRACE ASHIYA	807-0141 福岡県遠賀郡芦屋町山鹿1588	093-223-1081 093-222-0399
佐賀	 佐賀嬉野温泉 お座敷の湯 はつね荘 旅館 初音荘	843-0304 佐賀県嬉野市嬉野町大字岩屋川内甲340-1	0954-43-3238 0954-42-1014
	  尾ノ上 Ryukan	847-0303 佐賀県唐津市呼子町呼子1413	0955-82-3006 0955-82-4742
	  玄海国立公園・虹の松原 政府登録 旅館 魚半	849-5131 佐賀県唐津市浜玉町浜崎1669-55	0955-56-6234 0955-56-8221
	  吉野ヶ里温泉ホテル	849-0123 佐賀県三養基郡上峰町坊所1523-1	0952-51-1020 0952-53-1123
長崎	 長崎ブルースカイホテル	852-8007 長崎県長崎市江の浦町18-1	0120-566-448 095-861-2531
	  ホテル 津風楼	855-0802 長崎県島原市弁天町2丁目7331-1	0957-62-5111 0957-63-7878
	  島原温泉 東洋九十九ベィホテル	855-0864 長崎県島原市秩父が浦町丁3552-53	0957-62-3111 0957-64-5596
	  雲仙みかどホテル UNZEN MIKADO HOTEL	859-1501 長崎県南島原市深江町甲5292-2	0957-72-5420 0957-72-7710
	  海と潮風のスパ サムソンホテル	859-4826 長崎県平戸市田平町野田免210-6	0950-57-1110 0950-57-1139
熊本	 「赤湯」と「白湯」ふたつの天然温泉の宿 みやばる温泉 長命館	861-0111 熊本県熊本市北区植木町宮原292	096-274-7777 096-274-7222
	  日産 熊本温泉 真心を率にする!! 荒木観光ホテル	861-0112 熊本県熊本市北区植木町田底6番地	096-274-7201 096-274-6202
	  熊本県・山鹿温泉 富士ホテル	861-0515 熊本県山鹿市昭和町506番地	0968-43-4146 0968-43-3785
	  スタッフ一同お待ちしております ホテルセキア RESORT & SPA	861-0804 熊本県玉名郡南関町セキアビルズ	0968-69-6111 0968-69-6116
	  熊本菊池温泉 サービス拠点 望月旅館	861-1331 熊本県菊池市隈府1115-4	0968-25-2185 0968-25-2188
	 12種類の浴槽が楽しめる温泉施設 七城(しちじょう)温泉ドーム	861-1343 熊本県菊池市七城町林原962-1	0968-26-4800 0968-26-4107
	  玉名温泉 つかきの湯	865-0061 熊本県玉名市立願寺東段656-1	0968-72-7777 0968-72-7783

県名と ページ番号	指定旅館名	住 所	電話番号 FAX番号
熊 本	41  <b>しらさぎ</b> ホテル 玉名温泉	865-0016 熊本県玉名市岩崎730	0968-72-2100 0968-73-8445
	42  <b>かくれ里の湯</b> 八木温泉 心のふるさとへの湯	868-0813 熊本県人吉市矢岳町3248	0966-23-1111 0966-23-1126
	43  <b>和風旅館 金時</b> 雄大な阿蘇山の懷に抱かれた 内牧温泉	869-2301 熊本県阿蘇市内牧1131	0967-32-0038 0967-32-3975
	44 <b>かんぽの宿 阿蘇</b>	869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地5936	0967-22-1122 0967-22-3586
	NEW 45  <b>アーデンホテル阿蘇</b> ARDEN HOTEL	869-1402 熊本県阿蘇郡南阿蘇村下野147	0967-35-1241 0967-35-1245
	46  <b>海星</b> 天草温泉 ホテル松竜園	869-3602 熊本県上天草市大矢野町上6494	0964-56-0348 0964-56-5050
	NEW 47 <b>なみき荘</b>	861-6102 熊本県上天草市松島町合津6466	0969-56-0542 0969-56-3014
大 分	48  <b>浮羽</b> 湯音・湯音の宿	879-4202 大分県日田市天瀬町赤岩3-5	0973-57-3171 0973-57-3173
	49  <b>天龍荘</b> 掛け流しの湯 あまがせ温泉	879-4203 大分県日田市天瀬町湯山1137	0973-57-2370 0973-57-2373
	50 <b>かんぽの宿 日田</b>	877-0074 大分県日田市中ノ島町685-6	0973-24-0811 0973-24-0813
	NEW 51  <b>水光園</b> 天ヶ瀬温泉 ホテル水光園 AMAGASE ONSEN HOTEL SUIKOEN	879-4201 大分県日田市天瀬町桜竹485-1	0973-57-3140 0973-57-9165



左端の番号は、「2019年度指定旅館のご案内」の該当ページを示しています。  
詳細な内容については各单位クラスに配布しております同冊子でご確認ください。

**NEW**

2019年度は、14の旅館・ホテルが新しく指定旅館に加盟しました！

#### 指定旅館の利用手続きの仕方

1. 利用される前に直接「指定旅館」へ電話で申込みしてください。
2. 申込みの際に次のことを確認してください。
  - ① 福岡県老人クラブ連合会会員（単位老人クラブ名等）であることを伝える。
  - ② 予算や希望などを伝えて、指定旅館側の説明を受け、交渉して直接申込みの手続きをする。
  - ③ 指定旅館の送迎バスの利用については、諸条件を確認して利用の可否を確認する。

※平成30年度で契約が終了した指定旅館2社  
有明ホテル(雲仙市) 尚玄山荘(玉名市)

# 老人クラブ会員向けに 傷害保険・賠償責任保険で安心補償

2019年10月改定

## 傷 害 保 険 〈掛金・補償内容〉

自分がケガをした時の保険です。病気および他人に与えたケガは対象外です。

① **対 象**: 老人クラブ会員に限ります。1人1口加入で年齢制限はありません。  
加入手続きは所属の老人クラブの保険担当者が取りまとめる団体保険です。

② **保険加入月 および保険期間**

保険加入月(年2回のみ)	保険期間	申込及び掛金払込期間
2019年10月加入の場合	2019年10月1日午後4時から1年間	2019年7月1日～9月15日まで
2020年4月加入の場合	2020年4月1日午後4時から1年間	2020年1月1日～3月15日まで

③ **掛金払込の条件**: 申込みの人数に関わらず1回の払込につき掛金総額3,000円以上(追加の場合も同様)  
※払込手数料は申込者負担

④ **補償範囲・掛金タイプ**: 「24時間型:4タイプ」・「活動型:2タイプ」の6タイプから1人1つ選択してください。  
複数口加入はできません。

【補償額】上段: 活動中のケガの補償額  
下段: (活動中以外のケガの補償額)

⑤ **掛金・補償内容**

タイプ	24時間型				活動型		
	クラブ活動中(往復途上(注1)を含む)・クラブ活動中以外を問わず日常生活全般(24時間)のケガを補償します。						
補償内容	年間掛金	12,000円	8,000円	5,000円	3,500円	1,000円	500円
死亡保険金		344万円 (174万円)	217万円 (132万円)	210万円 (125万円)	137万円 (92万円)	85万円 (-)	45万円 (-)
後遺障害保険金(注2)		170万円 (-)	85万円 (-)	85万円 (-)	45万円 (-)	85万円 (-)	45万円 (-)
入院保険金日額(注3) 1事故につき30日限度		6,400円 (2,400円)	3,450円 (1,450円)	3,250円 (1,250円)	1,950円 (950円)	2,000円 (-)	1,000円 (-)
通院保険金日額 1事故につき30日限度		4,100円 (1,500円)	2,250円 (950円)	2,100円 (800円)	1,250円 (600円)	1,300円 (-)	650円 (-)
個人賠償責任補償 (自転車事故も含む)		1億円 (老人クラブ会員の同居の親族を含む)	1億円 (老人クラブ会員の同居の親族を含む)	【クラブ活動中とは】			
地震・噴火・津波 危険補償(※1)		○	○	①「所属する単位クラブが予め計画・実施する活動」および②「市区町村(地区・校区)から全国までの各連合会が主催する活動イベント」ならびに③「老人クラブ関係者として他団体の活動」への参加・往復途上を含みます。			
熱中症 危険補償(※2)		○	○	事故証明者: 単位クラブ関係者、参加した主催者連関係者			

〔ご注意〕「24時間型」については、職種級別A(無職・事務職(ケガリスクの低い職業)等)の場合の保険金額となります。  
職種級別B(ケガリスクの高い職業)については、下記をご参照ください。  
〔活動型〕に職種級別はありません。

- 職種級別Bに該当する主な職種
  - ・「自動車運転者」、「建設作業者」、「農林業作業者」、「漁業作業者」、「採鉱・採石作業者」、「木・竹・草・つる製品製造作業者」(以上6職種)
  - ・上記に該当する方は、保険金額が変更になります。
  - ・詳しくは取扱代理店もしくは引受保険会社にお問合せください。

- (注1) 往復途上とは、自宅(マンション、アパートなどの集合住宅は専用部、戸建ては敷地を含む)を出てから、クラブ活動場所までの通常経路を指します。
- (注2) 後遺障害保険金は、クラブ活動中のケガに起因する場合のみが対象となります。後遺障害の程度に応じて、クラブ活動中の後遺障害保険金の4%～100%が支払われます。
- (注3) 手術保険金として、入院中は入院保険金日額の10倍、外来(入院中以外)は5倍がお支払対象となります。

## 賠償責任保険 〈掛金・補償内容〉

他人の物を壊したり、ケガをさせた時の保険。自分のケガは対象になりません。

- ① **対 象**: 老人クラブ(全員加入が条件となります)
- ② **保険期間**: 毎年10月から1年間
- ③ **掛 金**: 1人年額100円(最低引受保険料3,000円)
- ④ **補 償**: 支払限度額1億円



公益財団法人 全国老人クラブ連合会 保険係

〒100-8822 東京都千代田区霞が関3丁目6-14 ミクスビル1階102号

受付時間 9:30から17:00まで(土、日、祝祭日、年末年始休)

加入申込書等、資料請求先

専用FAX 03-3597-8767

お問い合わせ先

03-3597-8770

ホームページ <http://www.senior-ltd.com/> (老人クラブ傷害保険) (検索) メールアドレス [hoken@senior-ltd.com](mailto:hoken@senior-ltd.com)

〈取扱代理店〉 有限会社 シニアサービス社 TEL.03-3597-8768

〈引受幹事保険会社〉 東京海上日動火災保険株式会社(担当課) 医療・福祉法人部 法人第二課 TEL.03-3515-4144

※この広告は、以下の商品についてご紹介したものです。

「老人クラブ傷害保険」

■活動型: 老人クラブ団体傷害保険特約付帯傷害保険

■24時間型: 総合生活保険(傷害補償)

「老人クラブ活動専用賠償責任保険(施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険)」

ご加入にあたっては、必ず「パンフレット」「概要」「重要事項説明書」をよくお読みください。詳細は、ご契約者である団体の代表者にお渡ししてあります保険約款によりませんが、ご不明な点がある場合には、代理店までお問い合わせください。